

ようちえんだより 16号

平成31年3月4日
名古屋市立第二幼稚園



◆ 4. 5歳児お楽しみ会の感想をお寄せいただき、ありがとうございました。 1年間の子どもたちの成長を感じてくださった言葉をたくさんいただきましたので、ご紹介したいと思います。

4歳児

- みんな楽しそうに元気いっぱいできていました。普段から先生と歌やお遊戯を楽しんでやっているんだなと感じました。子どもたちそれぞれの手作りのお面、どれもかわいらしく上手に掛けていました。
- 子どもたちの元気に堂々と歌ったり踊ったりする様子が見れて、昨年からの成長を感じました。
- 楽器も劇遊びも、お友達とキャッキヤしながら、とても楽しそうで、見ていてこちらも楽しくなりました。
- 緊張もありつつ、普段の元気な様子が出ていてほほえましかったです。毎日幼稚園生活を楽しくしているのが伝わってきました。
- お楽しみ会の数日前から、様子がいつもと違い、珍しく朝からぐずぐず言うことがありました。当日への緊張からなのかなと、「どんな事やるの?」としつこく聞かないように(笑)していました。本番が始まり、最初の歌で顔が固くなっていましたが、一度隣の子と手拍子を間違えて、顔を見合わせてニコッとしたのをきっかけに笑顔になり、楽しそうに演じていました。お友達の力はすごい!と強く感じました。
- 先生の話ちゃんと聞いて友達の番も見えて楽しんで、年少の頃からの成長をすごく感じました。
- 堂々と前を向き、セリフを言ったり踊ったりできるようになっており、とても成長を感じました。お友達と楽しんでやっているのも伝わり、うれしく思いました。
- 出番まで待っている姿や協力して一緒に頑張る姿に成長を感じました。本人からも楽しかったと聞けました。
- お楽しみ会の前から、幼稚園でのことを話してくれて楽しみにしていました。「いつもの姿」がとてもよく分かり、「教え込まれた演目」を見るよりもずっとずっと心を動かされました。
- いつも先生方全員で見守っていただけるからこそ、みんな(先生がお休みでも)自然体でいられるのだと思います。有難さ・安心感を感じました。
- お楽しみ会で本格的な劇や音楽を観ることができ、子どもたちの一生懸命な姿に感動しました。自主性を重んじる方針は素晴らしいと思います!
- 年長さんは、オリジナルのストーリーで最後までどうなるんだろうとワクワクしました。演出も凝っていて、びっくりしました。年中さんはすごく緊張しているというよりは、いつも遊んでいる感じでみんなすごく楽しそうでこっちまで楽しくなりました。
- 皆が思いやりを持ちつつ、次の人のセリフを待っていること、もう1回チャレンジしている様子を見て、感心しました。年中組は、元気な声をはじめていて、大変微笑ましく思いました。



お楽しみ会当日は、緊張で固まってしまわないかな、今まで楽しんできたことを恥ずかしがらずにやってくれるかなと、私たち教師は心配していたのですが、どの子も恥ずかしさを乗り越え、自分のなりたい役になって登場してくれました。3歳児のときからの1年間の成長の大きさを感じました。

当日に向けて、緊張を感じ始めたお子さんに気付き、プレッシャーがかからないように過ごしていただいたというご家庭での様子も感想にお寄せいただきました。お家の方も、元気に出てこられるかと心配だったとことと思います。フォローありがとうございます。

4歳児は、先生やクラスの友達と一緒に大勢で遊ぶ楽しさを感じるようになってくる年齢です。大勢のお客様を目の前にして緊張したと思うのですが、クラスのみなどと大好きな絵本のおはなしに沿って登場する楽しさの方が勝り、みんな笑顔で登場してくれました。

4歳児は、劇遊びを教師のリードで自然に楽しめるようにしています。自分から劇遊びがしたくなるために、“劇のストーリーが楽しくて劇遊びをしたくなること”“なりたい役があり、なりきって表現をしたくなること”“劇の中で出てくる遊びが気に入ってやりたくなること”が大切であると考えています。当日に向かう中で、両クラスともこの3つの要素を十分に楽しみながら取り組むことができた結果、当日もいつも通り楽しむ姿が見られたと思います。

当日までの劇遊びでも、当日も子どもたちは「わたし、〇〇やるんだよ」「楽しかった！」と生き生きと話し、楽しんでいました。そんな4歳児の成長を感じていただき、ありがとうございました。

ゆり組は、担任が療養により不在となりまして申し訳ありませんでした。後日、担任と表現遊びを楽しんでいる姿をご覧頂こうと思っています。担任がいなくても、元気いっぱい劇遊びや歌や楽器を楽しめた子どもたちに拍手です。温かく見守っていただき、ありがとうございました。

5歳児

- ・ とても楽しくストーリー性のある劇になっていて驚いたとともに楽しませていただきました。子ども達が自分で役を決めているので、それぞれの個性が出ていておもしろかったです。
- ・ 子ども達が自分で考えて道具を作った劇は他では見られないものでとても有難く思っています。
- ・ 子ども達が楽しそうに演じていてよかったです。物語まで自分たちで考え作り上げていて本当にすごいなと思いました。
- ・ 自分達の好きなもの・やりたいことをつめこんでみんなで作ったお楽しみ会はこれからずっと思い出に残ると思います。
- ・ 見ていてとても分かりやすい劇でよかったです。出番でない時に、道具や裏方の動きをしているのを見て、年長になっていろんなことをその場に合わせるようになったんだなとびっくりしました。
- ・ お楽しみ会の練習が始まると、役どころ、ストーリー、練習の様子など楽しそうに話してくれ、本人の意気込みを感じて過ごしました。本番間近になると泣いたり怒ったりすることが増え、感情が不安定になり、心配しましたが、当日は堂々と演じ笑顔も見られ子どもの精神的な成長を感じました。本人も「緊張せずに出来た！楽しかったあ」と満足そうに話してくれ、子どもの中で何か一つ大きな壁を乗り越えたと実感しました。この経験は、自信になると思います。

- ・ 普段の保育の様子が想像できる素敵な会でした。子ども達一人一人が笑顔でキラキラしていて昨年の劇と比べ成長を感じてうれしくて涙が出てきました。
- ・ やらされている感が全くなく、皆笑顔でとても楽しそうでした。自分達でストーリーを考え、一つのものを作り上げるという過程を大切にいただき、本当に感激でした。
- ・ 子ども達のセリフを相談し合うひそひそ話や息を合わせて「せーの」とか言うのが一生懸命でとても可愛くて見ていて微笑ましかったです。セリフが出るのを待ってあげたり、励ましあったり、慰めたりする姿に子ども達のやさしさ・思いやりを強く感じました。いい部分を引き出してくださりありがとうございます。子ども達の自主性に任せてあれだけのものが作り上げられるんだなあ、かげながらサポートしてくださった先生方の努力にも感激しました。
- ・ 子どもの気持ちを大事にしているなと思いました。幼稚園児の発想を大事にした劇だったと思い第二幼稚園らしさを感じました。
- ・ 自分のセリフや動きに自信がない姿が見られました。もう少し発表会の日程に余裕をもたせ、自分のセリフ、動きをしっかり練習して自信をもって本番を迎えたらもっと達成感を味わえるのではと思いました。
- ・ ベースのないお話から自分達でつくっていったり、もともとのお話をアイデアいっぱい面白く話にしたりと驚きの連続でした。友達同士支えあいながらの演技にもとても感動しました。
- ・ 年中の時には同じ役の子に助けてもらいながら恥ずかしそうに演じていたのですが、年長になり一人でセリフも大きな声で言うことができ、堂々と演じている姿に驚きました。とても楽しそうに演じている姿から、幼稚園で安心できる友達に恵まれて本当に楽しく3年間過ごしてきたんだなあうれしく思いました。
- ・ 今回は、声が小さくて何を言っているのか聞こえなかったり、覚えていない子が多いという印象でした。しかし、子ども達の性格がよく出ていて、園長先生の「自然体の姿」という言葉通り、のびのび楽しんでいる子、ドキドキしてしまった子、色々な姿が見られました。きちんとできてなくてもあまり気にしていない感じでのびのびでした。上の子の時より我が子はとても楽しそうな表情をしていて、「みんなで良いものを見せなきゃ」というプレッシャーやドキドキ感はありませんでした。他の子にセリフを教える姿も見られ、成長をうれしく感じました。
- ・ 普段の我が子らしさが見られて、楽しんでやっているんだなあよく分かりました。夜おふとんに入って眠りにつくまで「今日はかっこよかった？面白かった？歌も楽器もかっこよかった？」と何度も聞いてきて、たくさんたくさん褒めました。恥ずかしかったり、面白くしたり、クラスの良さがたくさん詰まったお楽しみ会でとても良かったです。みんなとてもかわいくて、かっこよかった。子どもの思いや声を形にさせていただいてありがとうございました。
- ・ 数日前から親である私もドキドキ楽しみにしていました。思い出に残るとても素敵なお楽しみ会でした。
- ・ 事前に先生から練習の様子などを伺っており、当日とても楽しみにしていました。二クラスだと保護者の数も多いのでどうかな…と思いました。ですが、椅子の前のスペースのおかげでそれぞれこどもたちの出番の際には前の方でしっかりと見ることができて良かったです。



保護者の方お一人お一人がしっかりと我が子、そしてクラスの皆の成長を感じ取ってくださり、感動の言葉をいただき、どの感想も載せたくなくなってしまい、多くなってしまいました。

保護者の皆様を感じ取っていただいた通り、自分達で一から考えた創作劇は、日頃の遊びそのものです。「この役がしたい」と積極的に取り組めるのは、これまで自分の好きなことにとことん夢中になり、先生や友達に認められてきた自信ができたからです。今年のほし組さんもつき組さんも、それぞれの個性がとても発揮されていました。

大人が考えたのでは、とても思い付かない楽しいお話を、よく創作したなと思います。自分達で作ったお話を最後までやり遂げようと、一人一人が恥ずかしさや緊張を乗り越えようと頑張り、皆で助け合い、協力していました。「セリフが出るのを待ってあげたり、励まし合ったり、慰めたりする姿に子ども達のやさしさ・思いやりを強く感じました」という感想をいただきました。保護者の皆さん自身が子ども達の姿から、クラスの皆の成長を感じ取っていただけていたことを本当にうれしく思います。

もう少し、練習をすれば自信をもって大きな声で言えて達成感を感じられたのではないかという感想もありました。セリフをきちっと決めて、練習を重ねればうまくセリフが言えるのではないかと思いがちですが、担任がこの子達にはそれをすると、ますます緊張感が高まり、劇自体が楽しめなくなると判断し、セリフを決めすぎず自然体で進められるようにしたと聞いています。それにより、我が子が劇を楽しんでいたし、友達にセリフを教えていた成長をちゃんと保護者の方が見てくださっていて、感心しました。お子さんがもう少し頑張れたのではと思われた保護者の方もいらっしゃると思いますが、皆で最後までやり遂げたこのお楽しみ会は、必ず次の成長への良いステップになります。思い通りにできなかったことも、子どもの長い成長過程の中では大切な糧となるはずです。

心のこもった多くの感想から、保護者の皆様が第二幼稚園の教育を深く理解し、お楽しみ会での子ども達皆の成長を楽しみながら参観していただいたことを感じる事ができました。本当にありがとうございました。



その他

ご意見があったことについてお答えします。

○年子（兄弟）で日にちが別日だったのが、同じ日だと良かったなと思いました。

⇒何度も足を運んでいただくことになり、申し訳ありません。2日間の日程で、年中・長組の演目内容や昨年日程などを踏まえて今回のような日程で行いました。兄弟関係についても考慮したいと思いますが、全体の調整で同日にできないこともあります。ご理解ください。

○下の子を連れていたので、劇の間静かにさせるのが大変でした。年中の歌・劇を最初にやれば、あとは外に出して遊ばせれば年長さんの劇の邪魔にならないし、親も楽だなあと思いました。

○小さい子を連れて長時間過ごすのは難しく、年中・長で時間をずらしてもらえると有難いです。

⇒名古屋市立幼稚園では、成長の過程を知っていただくという意味から、どの園でも異年齢で組んで行い、両学年をご覧頂いています。また、子どもたちが気持ちよく取り組むことを大切に考え、プログラムの順番を考えています。今後も、この方針で進めたいと考えています。小さいお子様を連れての参観は大変だと思いますが、ご理解いただきたいと思います。

○他の保護者の場所取りのマナー（場所をとったまま戻ってこない）などが残念でした。

○同じクラス同士では席を譲り合えましたが、他学年とは譲り合うことが難しかったです。前の座席は出番の子の保護者優先にするなどができると思いしました。

⇒見えづらい座席があり、申し訳ありません。登場するクラスの保護者の方がお子さんの姿を十分に見ていただけるよう、前の方の座席を譲り合っていただけるよう、ご協力をお願いいたします。職員の方からも声を掛けるようにしていきたいと思っています。